

第4回 本庁地区

川合市長と語り合うタウンミーティング

日時：平成21年5月13日（水）

午後6時30分～8時30分

場所：本庁舎7AB会議室

対象地区町字名

上野田町、三光町、田町、月吉町、中原町1丁目、中原町2丁目、野田町1丁目、野田町2丁目、東田町、連雀町、六軒町1丁目、六軒町2丁目、今成1丁目、今成2丁目、今成3丁目、今成4丁目、大字小ヶ谷、大字小室、大字野田

参加者

1 性別

男性	83
女性	14
無回答	2
合計	99

2 年齢別

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答	計
男性	0	0	0	1	5	44	32	1	83
女性	0	0	1	1	2	9	0	1	14
無回答	0	0	0	0	0	0	2	0	2
計	0	0	1	2	7	53	34	2	99

3 職業別

	学生	会社員 公務員	自営業	主婦	農業	その他	無回答	計
男性	0	7	10	0	0	66	0	83
女性	0	2	0	8	0	4	0	14
無回答	0	0	0	0	1	1	0	2
計	0	9	10	8	1	71	0	99

出席者

市長、大野副市長、石川副市長、総合政策部長、総務部長、市民部長、福祉部長、環境部長、都市計画部長、建設部長、教育総務部長

意見数

1 会場

発言者数... 13人

意見内容

分類	件数	内容	頁
教育・文化	4	・公民館の設置について	4
		・学校の耐震化について	8
		・市民体育館について	10
		・陸上競技場について	14
道路・交通	7	・川越市駅の横断歩道橋について	4
		・川越北環状線の整備について	4
		・中央通りの拡幅工事について	6
		・川越市駅のバリアフリー化について	6
		・西川越駅から川越水上公園までのルート表示について	9
		・川越市駅のバリアフリー化について	9
		・川越市駅のバリアフリー化について	13
環境・衛生	1	・新河岸川・沿岸道路の管理一元化について	6
公園	1	・川越水上公園の芝生広場について	11
施設運営	1	・女性会館のバリアフリー化について	13
都市計画	2	・マミーマートの出店計画について	4
		・本川越駅西口開設	6
その他	7	・留学生に支援について	8
		・市庁舎について	8
		・市民意見箱について	10
		・パブリックコメントについて	11
		・公共施設を蔵造り風に	11
		・斎場の建設計画について	12
		・健全な財政運営について	13
計	23		

2 ご意見用紙

時間の都合でご発言いただけなかった方につきましては、会場入り口に「ご意見用紙」を設置し投かんしていただきました。

分 類	件数	内 容	頁
都 市 計 画	2	・川越市駅及び周辺整備について	1 6
		・魅力のあるまちづくりについて	1 5
観 光	1	・川越市駅～石原地域の観光開発	1 5
そ の 他	2	・健全な財政運営について	1 5
		・広聴活動、タウンミーティングについて	1 5
計	5		

意見交換（要約）

《川越市駅の横断歩道橋、公民館の設置、川越北環状線の整備、マミーマートの出店計画》

意見 川越市駅の北側にあります踏切の案件でございます。

西側に住んでいる人間が、東側の入り口に回るという状況なので、歩道橋を設置してもらいたい。火急なる実現に向けてのご努力を賜りたいと思うわけでございます。

第二点は、昔の田面沢地区でございますが、野田中学の校区には公民館がないので、西公民館という名前でも結構でございますので、公民館をつくっていただきたい。

北環状線のインターができる予定でございます。県及び市のご担当の方には、地元の要望として、地域の生活道路が渋滞にならないのか、子どもの通学路が安全に確保できるのか、また歩道橋等の建設の位置等についてもお願いは済んでございます。

もう一つが、新規につくろうとしている陸橋から北については片側二車線で来るわけでございますが、橋が終わったところで一車線になるという状況でございます。一車線の通行であれば、橋の上で渋滞が起こるのは想像できるわけでございます。

そして北環状線のつけ根が接続される道路が拡幅されないで建設されるということであれば、生活道路のほうに迂回してくるおそれがありとご要望申し上げてきたわけなので、既に提案してあります案件を早いうちに実現賜りたいと思うわけでございます。

もう一つは、民間企業のマミーマートが出店したいという案件が進んでいるわけでございます。第三支会の総合的な開発のため、我々の要望も入れていただいて、早い実現を賜りたい、かように思うわけでございます。

鹿ノ戸都市計画部長 川越市駅周辺地区につきましては、都市計画道路の整備とあわせて駅前広場の整備の検討、また橋上駅舎化による西口開設の推進、川越駅、本川越駅との連絡強化による地域の活性化、駅の機能強化による利用者の利便性や安全性の向上を図ることを方針としているところでございます。ただ、昨今の非常に厳しい財政状況のもとで、この開発につきましては大変長期的になるかと思っております。

そのような中で、鉄道による分断を改修する方策としましては、横断歩道橋の設置がでございます。これにつきましては、鉄道事業者のほうと継続的に協議を重ねてまいります。

もう一点マミーマートの関係でございます。既に6.9ヘクタールの区域が現在農業振興地域から除外されておりまして、そのうちの1.9ヘクタールの区域につきましては、開発許可を行っているところでございますが、開発審査会の中で付議事項がありまして許可されております。川越市では中心市街地活性化基本計画というのをつくっております。

て、コンパクトシティという計画を持っています。そういう計画との整合性、また、調整区域でございますので、川越市としてどうあるべきか、市街化編入ということも視野に入れて検討すべきではないかという指摘もされてございます。

いずれにいたしましても、埼玉県とも調整をとりながら、なるべく早くよい方向に進むよう努力しているところでございます。

有山教育総務部長 西公民館についての要望につきましては平成 9 年からお受けしております。

公民館の関係では、仮称名細地区統合公民館を継続事業でやっております。また、霞西公民館につきましても地元の懇話会等で話し合いは終わっております。

そういう流れを受けまして、西公民館につきましても、道路の拡幅、橋の関係などの問題もありますので、調査研究をさせていただきたい。その後、地元の有識者で懇話会を設置させていただいて具体的な基本計画、機能の点を地元の皆様方と協議していきたいと考えております。

また、霞西公民館の前に大東の関係が入るかもしれませんので、そういう流れを受けまして事務を進めていきたいと考えております。

染谷建設部長 まず初めに、星野女子高の前は、右折が市内から行くと大変混雑していると思いますけれども、今年度内で工事を完成させまして、右折レーンをつくりたいと考えております。

それから、市道 0037 号線といいまして、今成給食センター前の市道でございます。これにつきましては平成 13 年度に測量は終わりましたけれども、平成 24 年度末の開通にあわせて工事をしていきたいということで、今年度北環状線と交差する部分についての詳細設計を行います。

それから、今成小学校の北の道路、市道 0103 号線の歩道橋につきましては、県に尋ねたところ、平成 24 年度末の開通までには歩道橋を設置するというところでございます。

意見 そっちも重要でございましょうが、西郵便局のすぐ北側にできる泉小通学のための歩道橋を今の歩道橋より南のほうにお持ちいただいたらいいんじゃないですかというご提案を申し上げます。

染谷建設部長 それにつきましては、建設部と川越県土整備事務所と協議して、既設の歩道橋の架け替えということで事前に審査していきたいと考えております。

西郵便局以南の二車線化も当然計画はございます。今第一期工事として、JR、東武東上線、県道日高線をクリアして西郵便局の南までとなっていますので、今後早期に四車線化を図るように県のほうに要望していきたいと思っております。

川合市長 市駅の北側の歩道橋については、市の負担としては、5億円か6億円ぐらいは必要であろうということですね。その点についても具体的にどういう形で実現できるのか、まだ見えてない状況ですけれども。ただ、バリアフリーについては、2年ぐらいのうちにエレベーターか何かを市駅につけるような、そんな予定があるような話も聞いているのですが、その辺はどうですか。

西川総合政策部長 バリアフリーの関係については、東武のほうに確認いたしましたところ、平成22年度に何とかエレベーターを設置したいと考えているようでございます。また今後もそれを煮詰めていきたいと考えております。

川合市長 マミーマートの件については、きょう私は細かい話を聞いたのですが、いろんな問題が絡んでいて困難な状況にあることを知りました。今、中心市街地活性化基本計画をつくって、国から認可されると中心市街地でやっている事業についての補助金が出るという制度が一方にある中で、中心市街地の活性化と矛盾するような郊外の大規模開発を認めていいのかという困難な問題に直面している状況で、マミーマート自身も困っている状況であるということで、なかなか名案が出てこない、そんな状況であると思います。

田面沢地区の公民館の件については、財政状況との関係で、なかなか迅速な対応ができない状況であるというのは大変申しわけないと思っているのですが、たとえ少しずつでも順次進めていきたいと思っておりますので、いましばらくお時間がかかるということでご承知いただきたいと思います。

《中央通りの拡幅工事、本川越駅西口開設、川越市駅のバリアフリー、新河岸川・沿岸道路の管理一元化》

意見 地域の開発計画についてでございます。私どものところでは中央通りの拡幅工事というのが着手されまして、我々も地域の活性化、発展のために非常に励みになっております。

昔はたくさん商店があったんですけれども、今は全く商店が影をひそめまして、お店がどんどん減っている。「つばさ」の影響で観光客が増え、たくさんの方が川越市駅を利用していますが、買い物をする適当な商店がないという現実があります。

例えば本川越駅の西口を開いていただいて、東上線との連携がスムーズに行くことによって付近が発展してにぎやかになっていくのではないかと。

それからまた、川越市駅の問題であります。あそこはエスカレーターもなければエレベーターもない。そういうことがやはり地域の発展に非常に影響しているのではないかと考えております。

それから高齢化で、70歳を過ぎた夫婦がお住まいになっているというようなところが多くて、毎日の食事や何かの手配をどうしているかということが問題なんでありませう。

そういったものをひっくるめて、周辺の地域に商店街ができ上がり、発展していくような夢を持って計画をしていただきたいと思います。

もう一つは、例えば新河岸川の端には通学道路やなんかがあるわけですが、舗装がはげちゃって、危ない壊れ方をしてありますし、それからまた弁天橋は水が出ますといつもそこにごみがつかえちゃって、それはだれも拾ってくれないので、地元の自治会で片づけるわけです。ぜひ新河岸川の管理を一本化していただければ非常に地元にとっては幸いです。

鹿ノ戸都市計画部長 まず、中央通りの関係でございますが、本川越駅前交差点から連雀町交差点までの間の中央通りにつきまして拡幅整備を行っているところでございます。ここはただ道路を拡幅するというだけではなくて、やはり本川越から一番街に向かったの玄関口でございます。地元の方たちが今、地域中央通りまちづくり委員会というものをつくっていただきまして、今後のまちづくりの目標、地区の将来像、また町並みルールなど、こういうルールづくりをしていきたいと思います。地域の方が一緒になって今取り組んでいる事業でございます。

それと、本川越駅西口につきましても、今は三駅連携と視点を変えてございます。そういう中で本川越駅の西口を開設すべく今進めているところでございます。駅前広場は川越市が取得してございますけれども、この駅前広場から市駅に向かったのアクセス道路のところを権利者の方と話し合いを進めているところでございます。

それと、先ほど言われたように高齢化が進んでいるところでございますので、まさしく駅周辺あるいはその地域、歩いて買い物ができる、そういうものをやるために中心市街地活性化基本計画をつくっているわけでございまして、できるだけそういうことも考えた中でまちづくりを進めていきたいと思っております。

染谷建設部長 新河岸川の管理の統一化ということだと思います。その中で、まず、舗装がだいぶ傷んでいる箇所がある、弁天橋の付近の舗装がだいぶ傷んでいるということでございます。これにつきましては早急に現地を確認しまして、改修というか、改良に向けて至急やっていきたいと思っております。

それから弁天橋の橋脚にごみがつかえて大変だというお話でございます。これは川越市の橋でございますので、今後、つかえたごみの処理につきましては検討していきたいと考えております。河道敷、水の中、護岸の侵食につきましては、建設部に言ってきて

いただければ、中継しまして県に要望していきたいと思います。

川合市長 川越市駅の問題につきましては、先ほども歩道橋の話が出てまいりましたけれども、東武鉄道さんが乗ってくれないと、こちら側で駅舎をつくってしまうわけにはまいらないわけで、市としてもできる限り積極的に働きかけて、川越市駅の周辺を含めて整備ができるようにやっていく考えです。

それから、川の問題につきましては、市が対応できる部分については、ご要望いただければ、例えば通学路の舗装であるとか、そういうのはできる限り迅速に対応いたします。県の所管の部分につきましても、言っていただければ県のほうへ話をつないで、一定程度の働きかけをするということはできますので、その辺のところでご容赦いただきたいというところでございます。

《留学生の支援》

意見 私は個人的に川越の、国際ボランティアの会というボランティアサークルのメンバーで、留学生たちの相談をよく受けます。

彼らの悩みが二つあるんですけども、まず第一点目がやはり住むところで、多くの留学生がアパートとかマンションを借りる場合に保証人とか、そういう問題に必ずぶつかります。

それからもう一点、就労の問題なんですけれども、外国人ということでなかなか仕事が見つけれないという状況があります。

できる範囲で行政も協力していただいて、川越市内で住む所、働く所、学ぶ所がすべてそろえば、それが川越市内の地域の活性化にもつながるんじゃないかと思います。

川合市長 ちょっと余計な話になってしまうのですが、私はロータリークラブというところに入っているんですよ。ロータリークラブでは米山奨学生といって、外国からの留学生に奨学金を出しているのです。経済的な支援をとということであればそちらに応募をするという形もあり得ると思います。

例えば住居の保証人を何とかしてくれと言われても、それは行政で対応できるのかなというのが今の私の考えです。もちろんできる部分は検討してあげたいという気持ちはあります。

西川総合政策部長 川越駅東口のクラッセに国際交流センターがございます。留学生の方の相談等もやっているところでございますが、ご質問のアパートの紹介とか就労の関係、非常に難しいところがあります。今、大学と連携を結んでおりますので、その辺もあわせて検討させていただければと思います。

《市庁舎、学校の耐震化》

意見 私は、市庁舎の建設について一言。地域的に利便性の点とか、商売上で賛否両論あることは聞いておるんですけども、私は時期尚早の理由で反対します。

川越の学校校舎というのは100%耐震性があるのか。市は、子どもたちよりも自分たちの安全を優先していると思えません。財政困難な折、市庁舎よりも優先すべきことはほかにもたくさんあります。

川合市長 今の方のご意見は全くごもつともであると思います。今、小中学校の校舎、体育館の耐震化工事については、どんなに急いでも平成27年までかかるという見通しを、何とか平成24年度中には一通り耐震化工事を終えたいという考えで計画を組んで、今順次やっているところでございます。

市庁舎の移転問題につきましては、何らかの形で若干の耐震補強をしつつここに建てるのか、あるいはどこかに移るのか、影響等を10年かけて考慮しつつ決めて、その間にお金を積み立てていくと、最低50億円ぐらいの準備がないと、ここに建てかえるにしても移転するにしてもどうにもならないという、そういう見通しでございます。

《西川越駅から川越水上公園までのルート表示》

意見 水上公園が西川越駅の近くにあります。大会があると、二、三百人がおりるみたいで、日本語もよくできない人たちがおりてくるわけですが、道路にタイルとか塗装なんかをして、どなたでもスムーズに水上公園に行ける、そういうことをお願いしたいなと思います。

染谷建設部長 部内に戻りまして検討させていただきたいと思います。

《川越市駅のバリアフリー化》

意見 エスカレーターもエレベーターも何一つついていない駅というのは川越市駅だけなんですよ。

このバリアフリー対策というのは、平成12年ごろに義務化されたんですよ。それを今来ているわけなんです。人がたくさん来るというのに、車いすの人とかお年寄りとか乳母車の方が来たら、市としてはどういうふうに対応するのかお聞きしたいんです。

先ほどの話ですと、エスカレーターは22年度につくんですよなんて言われたんですが、実質的には2年ぐらい先になっちゃうわけですよ。ドラマ化されてたくさん人が来るといえるときに、その辺の市のお考えはどういうふうになっているのかお聞きしたいと思います。

西川総合政策部長 駅のバリアフリーの関係につきましては、各事業者と協力をいたしまして順次進めてきているところでございます。今年度は鶴ヶ島駅のバリアフリー化を進めようとしております。

お尋ねの川越市駅につきましては、今までは構造上難しい点があるという回答がございましたが、バリアフリーの期限ということもございまして、東武鉄道もいろいろと研究なさったのではないかと思うのですが、平成 22 年度には何とかしたいという回答があるところでございます。私どもも協力して対応していきたいと思っております。

また、車いすとかお年寄りの方が来た場合には、職員の方が何人かで応援をして、持ち上げて移動しているという状況でございます。

《市民体育館》

意見 市民体育館のことについて、今どのような状況なのかお聞きしたいと思います。

有山教育総務部長 内部の検討部会、委員会、また課長等の検討部会の中で検討はしております。もし都市公園内のほうにつくった場合については、2,000 平米を超えない建物でないとそれはできないという形になっております。補助金を取るのか、それとも 1,800 平米で事を進めていくのかなど、新しい体育館像をどちらに進めるかをまず決定した上で、財政問題を見ながら進めていきたいと考えています。

《市民意見箱》

意見 意見箱のかぎをご自分の手であけていただくようお願いしに参りました。

本物の目安箱の場合、吉宗は自分でかぎをあけたんだそうです。

その理由は、あけた人が、自分に都合の悪いことが書いてあったら、それを吉宗のところに持ってくるはずがないじゃないかという考えで吉宗は自分で全部かぎをあけたんだそうです。

重要な情報は、市長さんが見て、情報は、一番初めにあけるべきです。それから担当の者に回すのが流れだと思うんです。

川合市長 市民意見箱は市内で 26 カ所ございまして、私が一つ一つ自分であけるというのは現実問題としてできそうもございません。

自分に都合の悪いのは届かないのではないかとおっしゃいますけれども、基本的には、住所とか名前が書いてある投書あるいは意見については必ず返事を出しています。まずは担当部のほうで検討していますというはがきを出して、その上できちんとしたお答えを出しています。もちろん私は全部目を通していきます。

どういう形で来るかという、まずこういう意見が出てきましたというものが私のところに回ってきて、それに目を通します。後に回答をつけたものが回ってきますので、私は全部目を通してございまして、その回答について、もっとこういうふうには回答したほうがいいのではないですかという意見を抱いた場合には担当に戻して出すという、そういうようなやり方をやっております。

もちろん、市に対していろいろな苦情などもいっぱい来ておりますから、箱をあけた人が選んで、いいものしか私のところに回ってこないという、そういう現状では全くございません。市の職員の対応がよかったよというものはたまにあるのですが、圧倒的な投書は、こういう問題がある、何とかしてほしいとか、こういういやな思いをしたから何とかしろというようなものでございまして、決して都合の悪いものは私のところに回ってこないということはないとご理解いただいてもいいと思うのですが、ご心配でしょうか。

意見 私は何度も目安箱のときに広聴課へ行きまして、直接あけるようにお話ししたんですけど、にこにこ笑って、それでおしまいなんですよ。

それで、じゃあどうしたら可能になるかという、大型店にお客様のご意見箱というのが置いてあります。入っているかどうか外から見えるようになっているんです。お客様が入れた意見の紙が見えたらかぎをあけるといふふうになっています。ここも外から見えるようにしたらいかがかと。

市長さんに直接それを申し上げたほうがいいかなと思っても、途中であけられて担当のところへ行って、こういうふうに来てますよなんて言われたらと考えると、やっぱり一番いいのは警察へ行くことだと思っているので、本当は市長さんに直接見ていただきたいんですよ。

川合市長 もし、途中で都合の悪いことが抜かれちゃっているとか、そういうご心配があるのであれば、ダイレクトに私あてにお手紙いただいてもそれはかまいません。きちんと住所とか名前が書いてあれば、回答を出さなければならぬと判断される事項についてはきちんとお返事を差し上げます。私に会いたいというふうに来て、ペーパーか何かまとめていただいて、こういうことがあるんだけれども何とか対処してくれとか、そういうようなやり方でやっていただいてもかまわないと思います。

《パブリックコメント、公共施設を蔵づくり風に、川越水上公園の芝生広場》

意見 川越市の中心市街地活性化の基本計画の意見公募に、私なりの提案を7、8ページにまとめまして出したんですけども、ホームページを見ても、だれからどういう内容があったかということが何も無いわけです。

二点目は、川合市長も今回市庁舎の移転を取りやめるということで英断をされた。大変これは、よかったのかなというふうに思っています。学校を優先するということはいいと思うんですけども、ただ改築だけやるんじゃなくて、外観を蔵造り風に直すとか、公共施設はそんなようにやったら、アピールできるような、やり方は幾らでもあると思いますので、ぜひ二点目はそんなことをお願いしたいと思います。

もう一点は、川越の水上公園、これは県の管理になっているんですけども、あそこの北側の芝生広場をぜひ市のほうに管理を譲っていただいて、市が運営できるようなことを提案したいと思います。

西川総合政策部長 一点目の中心市街地の関係で、パブリックコメントに対して回答がないということのようでございますが、市の方針としては、意見公募、パブリックコメントをしていただいた場合には、それに対して市の考え方はこうですというふうな形で回答するような形になってございます。確認させていただくとともに、担当にその旨をお伝えしたいと思っております。

市庁舎につきましては、10年先をもってということで、基金等を積みながら増強をしていきたい。建設する場合にも、やはり市民の方のご意見等を拝聴しながら、よりよい施設にする必要があると考えております。

鹿ノ戸都市計画部長 ご案内のように、現在埼玉県が管理しているということでございますので、今後、平成24年3月31日から場合によれば市のほうへということであるのであれば、今後埼玉県と協議をさせていただく中で進めていきたいと思っております。

有山教育総務部長 学校の耐震とか改造に向かって蔵造り風のということもありましたけれども、川合市長に代わりましてから、平成27年度の耐震化を急ぐために平成24年度に変えました。学校としては、IS値0.3については平成22年度、それ以外につきましても平成24年度までに耐震を急ぐということでやっておりますので、体育館についても今年度は耐震補強設計を22校やって、来年度は一斉に耐震工事をやる予定ですので、当面の間はそちらを優先していきたいと考えています。

《斎場の建設計画》

意見 マニフェストで最重点施策があって、火葬場の建設の話をしていると思うのですが、新年度130万程度ですか、調査費として。

この間夜中に、市長が川越ケーブルテレビで回答してましたよね。その中で、今の斎場は51年で、既に老朽化していると。火葬場なんかやりますと地価の下落がありますけれども、今は電気炉で、そういうのは話し合いである程度解決できると思いますので、今後の進展についてお伺いしたいと思います。

清水市民部長 斎場の現状と今後のスケジュール、そういったことかと思えます。

ここで、4月から新組織、新斎場建設準備室を立ち上げてございます。これからその斎場の建設に当たりまして委員会を庁内で組織いたします。

その中で、現斎場の問題、建設場所、規模、周辺の関係、地域住民の皆様のご意見を、いろいろとスケジュールに従って進めてまいります。建設に際してはかなり時間も

必要でございますので、慎重にその辺を十分酌み取りまして進めてまいりたいと考えてございます。

川合市長 斎場の問題は、早急につくらなければならない状況であることは皆様方もご承知のとおりでございます。私も重要政策として掲げた以上は、必ずつくるという考えでおります。

時期につきましては、できる限り早くとしか今は申し上げようがないのですが、ほかの市町村見ていると、大体10年ぐらいかかっているということなんですけれども、極力短縮してやっていきたいと考えておりまして、つい先日、大体このような過程でやっていくという案を職員につくってもらいまして、これからそれをいかに迅速に短期間で実施していけるか、その辺のところの検討に入って、今年度から動き出しております。

《川越市駅のバリアフリー化、女性会館のバリアフリー化》

意見 実は、川越市にいらっしゃる3分の2くらいの方々が市駅を利用されているようでございます。先日の2月の市議会で市長さんのほうから、平成22年にはバリアフリーになるというお話がありましたので、ぜひ一刻も早く実現していただくようお願いをしておきます。

それから、もう一つなんです、脇田町に女性会館がございます。家内が先月まで毎週一回女性会館の3階に、ある習い事で行っておりました。

聞いてみると、あそこもバリアフリーになっていなくて、ぜひこの女性会館のほうも何とかお話を進めていただきたいと思いますと思ひまして申し上げました。

清水市民部長 市駅の関係につきましては、先ほども申し上げましたけれども、それは承っておきたいと存じます。

それと女性会館の関係でございますが、築後39年でしょうか、かなり古い建物になってございまして、バリアフリーの点では課題があると考えております。

利用者の方が使いやすいように配慮するのは当然のことでございますので、その辺を含めまして、今後の女性会館のあり方を検討して考えてまいりたいと存じます。

石川副市長 時間は先になりますけれども、今の計画で言いますと平成24年の10月に、県と共同でふれあい施設の建設を進めているわけございまして、その中に限定とするかどうかわかりませんが、女性の皆様が集えるような、そういった市民活動を支援するような場も検討の対象に入れております。

《健全な財政運営》

意見 健全な市政をこれから実行していただくために、赤字国債ならぬ赤字市債をふんだんに必要だからといって発行していくのか、さらにこれからのかじ取りをどうされて

いくのか、その辺ちょっと気になったものですから、ひとつお伺いしたいなと思います。
川合市長 見通しは大変厳しい中で、どういうふうにかじ取りをしていくのかと問われますと、効果の少ない、あるいは不要な事業は出来るだけ終わりにして、その分の費用を本当に必要なほうに回していくというそういうようなやり方でやっていく、それが一点でございます。

それと、さまざまな要望でありますとか、やらなければならないことはどんどん出てまいります。歳入をふやす努力をしていかなければならないんですけれども、それも景気等の関係もございまして、市民税の税収見通しは決してよくございません。

今検討しようとしているのは、都市計画税の点について、16年前に0.3%から0.2%に下げられた、その0.1%の分を、このところで何とか0.1%丸々でなくても上限である0.3%に近づけるような、そういう努力をする必要があるのではないかということも検討の対象に入れております。

また、観光客から何とかしてお金をいただくような方法はないだろうかというようなことも考えたりしております。財源を確保して、まず一つは、子どもたちのためにどうしても必要なことを最優先の政策とする。次には、なるべく多くの皆さんにとってプラスになる、そういう政策を次の優先順位とするというような形で優先順位をつけて一つ一つやっていく、そういう考えでおります。

《陸上競技場》

意見 川越の陸上競技場の件でお尋ねしたいと思います。

うちは高校生なんですけれども、いつも上尾競技場とか鴻巣なんかに出かけるので、川越でやらないのか聞きましたら、川越市内の方は団体で半日貸し切っちゃうと安いんだそうです。一つの団体に貸し切っちゃうと他校は使えないということです。また、鴻巣だと市外でも安いんだそうです。値段的にとか、いろんな部分で使いにくいということなので、もうちょっと使いやすく検討していただけたらと思います。

有山教育総務部長 今お話がありましたように、わざわざ市外まで使いに行くということですので、どういう使い方ができるのか、他の陸上競技場も含めて検討させていただきます。ただ、使用料については条例規則でうたっておりますので、すぐ改定はできませんけれども、それらも含めて検討させていただきます。

川合市長 教育総務部長がお答えしましたように、皆様方の使いやすいよう方向でぜひ検討させていただきたいと思います。

ご意見用紙に対する見解

若者が川越市に流入するような魅力ある施策を作成し、PRを進めてください。

【見解】市政の方針で掲げた5つの「かわごえづくり」である、「まちづくり」、「ひとづくり」、「くらしづくり」、「しくみづくり」、「げんきづくり」における各魅力ある施策に取り組むことにより、若者にとっても、川越を選んでよかったと思えるまちにしていきたいと考えます。

健全な財政に努力してください。

【見解】多種多様な市民ニーズにこたえつつ、今後も健全な財政運営に努めていきたいと考えております。

市民の意見を聞く姿勢を継続してください。

【見解】タウンミーティングは、公正でわかりやすい市政を実現するため、市民の皆さんの立場や視点からの意見をお伺いすることを目的に、市内各地区で順次開催しております。皆様のご意見をお聞きし、市の見解をお答えすることによって、多くの方々との情報の共有をすることは、市政発展のために大変有意義なことだと認識しております。

今後につきましてもこのタウンミーティングの経験を踏まえ、より多くの皆様からご意見をいただけるよう努めてまいります。

一人一つの質問と決められているのに守らない人が多すぎます。

質問が長すぎます。

【見解】できる限り多くのご意見を伺いたいと考えておりますので、冒頭に発言を簡潔にさせていただくようお願いしております。

川越市駅から石原までを観光ルートとして開発してください。

【見解】石原町には歴史ある家屋が点在し、また川越市駅からのアクセスや、バスでの交通、観光スポットであります菓子屋横丁からの便がよい地区であると思われます。いただきましたご意見につきましては、札の辻以北の新たな観光ルート模索の際、検討の参考とさせていただきます。

川越市駅と周辺については、市民の意見を取り入れて、計画的に整備してください。
駅舎はクラシックな木造が良いと思います。

【見解】川越市駅及び川越市駅周辺地域の基盤整備につきましては、これまでも多くの市民の皆さまからご意見・ご提案をいただいております。

市といたしましても、川越市駅とその周辺地域については、将来を見据えたまちづくりのために、交通渋滞の解消、防災性の向上及び歩行者の安全性などに配慮した都市計画道路市内循環線の整備、橋上駅舎化による自由通路の設置、西口開設や西口広場の整備などが必要と認識しております。

今後も引き続き駅利用者の利便性の向上と周辺地域の環境改善に向けて、地域の方々や東武鉄道などの関係機関との協議を進めてまいります。